

中越沖地震から一年後の今年平成二十年の夏も暑い夏となりました。思えば昨年の今頃、皆さまは避難所対応や仮設住宅の建設・ガス水道道路などのライフラインの復旧をはじめ、国県の支援制度の獲得のために昼夜を問わず奔走されていました。その甲斐あって、一年後の柏崎はもとの暮らしが戻りつつあります。いまだ仮設住宅等で暮らしていらっしゃる全ての被災市民の皆さまには、元通りの暮らしが早く戻ることを心から祈りたいと思います。

職員の方々の実感は、常時非常時の職務の遂行など職員一人ひとりへの負担と責任は間違いなく大きくなっていると感じていることだと思います。しかし市職員に対する評価は大変厳しいのか今日の現状です。そしてご承知のように今秋十一月十六日には市長選挙が予定され、元市議会議員で職員数の削減をはじめとした行政改革を強く推進する考えを持つ候補者の立候補が予定されています。

今秋の選挙は現職会田市長にとつては、柏崎市の復興のために再選をかけた選挙となります。私は前の市長選で、会田市長誕生のために選挙戦を闘いました。そしてこの四年間、議員として市長の市政運営を拝見してまいりました。今回の地震対応一つをとってみても局地震甚災害でありながら、中越大震災と比較して遜色ない大きな支援を獲得されました。何よりも長年の被災者の悲願だった被災者生活再建支援法が改正され、年齢・所得制限の撤廃や使途制限の緩和などこれまでどうしても越えることのできなかったハードルを越えることができたのです。法改

正に力を尽くした国会議員の一人は、「会田市長の協力がなければ絶対に実現しなかつた」と語っています。

会田市長は決して人を批判せずまたご自分の功績について多くを語られないため、市民の皆さまにこれらが正しく理解されておらず残念に思うことが多くあります。しかしこれも会田市長の誠実な姿勢によるものです。これからの数年間は、柏崎の復興のために皆が力を合わせてがんばる数年間になります。ここを乗り切るリーダーは会田洋氏しかいないと確信しています。職員の皆さまには、ぜひ会田市長再選のためにお力添えを賜りたく、手紙を出させていただきました。会田洋氏のリーフレット、支持者カード、そして桜井氏の後援会資料を同封いたしました。この機会にぜひ両者をご覧いただき、そして会田洋氏へのご支援をお願いします。

平成二十年八月

柏崎市職員の皆さま

柏崎市議会議員 池田千賀子

進伸 重ねてのお願いです。会田洋氏の支持者カードについて、差し支えなければ御自身のお名前、またご家族やご友人にもお声かけいただきご記入の上、組合事務所にお持ちいただくかポストに投函いただければ幸いです。